



欄に数値またはコメントを記入

1. 建物概要						
建物名称	長倉製作所原第三工場	BEE	0.7	BEEランク	B-	★★

2. 重点項目への取組み度					
重点項目	得点*/満点	取組み度	評価		
"ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進 (Global Warming)	2.1 /5		がんばろう		
"災害に強いしずおか"の形成 (Disaster)	3.0 /5		ふつう		
"しずおかユニバーサルデザイン"の推進 (Universal Design)	3.4 /5		ふつう		
"緑化及び自然景観"の保全・回復 (Nature)	2.3 /5		がんばろう		
※対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点)		評価 凡例	よい 4 点以上	ふつう 3 点以上	がんばろう 3 点未満

3. 重点項目についての環境配慮概要		内訳対応項目	
各項目について配慮した内容を、該当する番号(①~)を示し記述してください。			
"ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進 (Global Warming)		得点	2.1
<ul style="list-style-type: none"> ■室内環境対策 (①室温制御/②昼光対策/③グレア対策/④部品・部材の耐用年数) <ul style="list-style-type: none"> ④外壁にガルバリウム鋼板を使用した。 ■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑥敷地内温熱環境の向上) <ul style="list-style-type: none"> ⑥大型庇の確保。 ■エネルギー対策 (⑦建物外皮の熱負荷抑制/⑧自然エネルギー利用/⑨設備システムの高効率化/⑩効率的運用) <ul style="list-style-type: none"> ⑧自然通風の利用。 ⑨LED照明の採用。 ■資源・マテリアル対策 (⑪水資源保護/⑫非再生性資源の使用量削減/⑬汚染物質含有材料の使用回避) <ul style="list-style-type: none"> ⑬発砲断熱材不使用。 ⑬有害物質を含まない材料の使用。 	Q-1 2 2.1 2.1.2 ①	<ul style="list-style-type: none"> ① 外皮性能 ② 昼光利用設備 ③ 昼光制御 ④ 躯体材料の耐用年数 ④ 外壁仕上げ材の補修必要間隔 ④ 主要内装仕上げ材の更新必要間隔 ④ 空調換気ダクトの更新必要間隔 ④ 空調・給排水配管の更新必要間隔 ④ 主要設備機器の更新必要間隔 ⑤ 生物環境の保全と創出 ⑥ 敷地内温熱環境の向上 ⑦ 建物外皮の熱負荷抑制 ⑧ 自然エネルギー利用 ⑨ 設備システムの高効率化 ⑩ モニタリング ⑩ 運用管理体制 ⑪ 節水 ⑪ 雨水利用システム導入の有無 ⑪ 雑排水等利用システム導入の有無 ⑫ 材料使用量の削減 ⑫ 既存建築躯体等の継続使用 ⑫ 躯体材料におけるリサイクル材の使用 ⑫ 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 ⑫ 持続可能な森林から産出された木材 ⑫ 部材の再利用可能性向上への取組み ⑬ 有害物質を含まない材料の使用 ⑬ 消火剤 ⑬ 断熱材 ⑬ 冷媒 ⑭ 地球温暖化への配慮 ⑮ 温熱環境悪化の改善 	
	Q-1 3 3.1 3.1.3 ②		3.2 3.2.1 ③
	Q-2 2 2.2 2.2.1 ④		2.2.2 ④
	Q-3 1 3 3.2 ⑥		
"災害に強いしずおか"の形成 (Disaster)		得点	3.0
<ul style="list-style-type: none"> ■サービス性能対策 (⑯耐震・免震/⑰信頼性) <ul style="list-style-type: none"> ⑰耐震性を図るため建物の軽量化をした。 	Q-2 2 2.1 2.1.1 ⑯	<ul style="list-style-type: none"> ⑯ 耐震性 ⑯ 免震・制振性能 ⑰ 空調・換気設備 ⑰ 給排水・衛生設備 ⑰ 電気設備 ⑰ 機械・配管支持方法 ⑰ 通信・情報設備 	
	2.4 2.4.1 ⑰		2.4.2 ⑰
"しずおかユニバーサルデザイン"の推進 (Universal Design)		得点	3.4
<ul style="list-style-type: none"> ■サービス性能対策 (⑱機能性・使いやすさ/⑲心理性・快適性/⑳空間のゆとり) <ul style="list-style-type: none"> ⑳倉庫用途の為大空間を確保した。 ■室外環境(敷地内)対策 (㉑地域性・アメニティへの配慮) <ul style="list-style-type: none"> ㉑防犯性の配慮 	Q-2 1 1.1 1.1.3 ⑱⑲	<ul style="list-style-type: none"> ⑱⑲ ユニバーサルデザイン計画 ⑲ 階高のゆとり ⑲ 空間の形状・自由さ ⑲ 地域性への配慮、快適性の向上 	
	3 3.1 3.1.2 ⑲		
"緑化及び自然景観"の保全・回復 (Nature)		得点	2.3
<ul style="list-style-type: none"> ■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/㉒まちなみ・景観への配慮/⑥敷地内温熱環境の向上) <ul style="list-style-type: none"> ②景観法の届出 ■敷地外環境対策 (⑫持続可能な森林から産出された木材/⑮温熱環境悪化の改善) <ul style="list-style-type: none"> ⑮既存の建築躯体を再利用していない。 	Q-3 1 2 3 3.2 ⑥	<ul style="list-style-type: none"> ⑤ 生物環境の保全と創出 ② まちなみ景観への配慮 ⑥ 敷地内温熱環境の向上 ⑫ 持続可能な森林から産出された木材 ⑮ 温熱環境悪化の改善 	
	LR-2 2 2.5 ⑫		LR-3 2 2.2 ⑮